

関係機関の長 各位

東京女子医科大学
学長 高倉 公朋

微生物学・免疫学講座主任教授候補者推薦について（依頼）

謹 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学医学部では微生物学・免疫学講座内山竹彦主任教授が平成 19 年 3 月 31 日をもって定年退職致しますので、後任の主任教授を選考することになりました。

つきましては、微生物学・免疫学の双方に造詣が深く、この領域の教育、研究を推進できる方（医学部出身者が望ましい）を公募致します。後任の主任教授には、本学大学院医学研究科微生物学・免疫学分野をご担当いただくとともに、本学病院感染症科との協力、支援もお願い致します。

貴学ならびに関連の諸機関に適任者がおられましたら、ご推薦賜りますようお願い申し上げます。ご推薦の際は下記書類を添付して頂きます様、お願い致します。

なお、候補者の方には選考過程で、ご来学の上、面接、公開講義をお願いする場合がありますことを申し添えます。

謹 白

記

- 1 . 提出書類（別紙 1 参照）
履歴書 1 部
業績目録 1 部
自己評価書
推薦書（候補者を実際に良くご存知の方、複数可）
- 2 . 締切期日 平成 18 年 12 月 1 日（金）消印有効
- 3 . 提出先 162-8666 東京都新宿区河田町 8・1 東京女子医科大学 学長宛
（表に『微生物学・免疫学主任教授応募書類』と記すこと）
- 4 . 書類請求先 東京女子医科大学 学務部医学部学務課
電話 03・3353・8111（内線）22112

本学のご案内および当該公募のお知らせは、本学ホームページ<http://www.twmu.ac.jp>のトップページをご覧ください。

(別紙1)

必要な書類

- | | | |
|---------------|----|---|
| 履歴書
(写真添付) | -- | 学歴、職歴、教育歴、研究歴、に分ける(重複してもよい)。
学会活動、研究費取得状況、受賞等も記載すること。 |
| 業績目録 | -- | 別紙様式(2)による。
これとは別のA4版用紙に、主な原著10編を挙げ、各々の
研究の独創的な点について数行の説明を加え、10編の別刷
を1部ずつ添付すること。 |
| 自己評価書 | -- | 教育、研究に分け、それぞれの抱負を1200字以内で記すこと。
(A4版を使用のこと)。
教育：講義、実習、少人数教育(チュ・トリアル学習など)、
および人間関係教育の経験と、医師および研究者を育てるた
めの教育に対する考えを記載すること(1200字以内)
研究：主な研究分野とその業績、今後の展望と本学での抱負
を記載すること(1200字以内)。 |
| 推薦書
(複数可) | -- | 候補者との関係を記した上で、候補者の人柄、教育および研
究に関する能力が具体的に記されていること。 |

(別紙2)

業 績 目 録

氏 名

. 中心となる研究題目

. 業績数

- 1) 自著論文数 原著論文 ____編 (英文____編、邦文____編)
 総 説 ____編 (英文____編、邦文____編)
- 2) 著書数 ____冊 (英文____冊、邦文____冊)
- 3) 共著論文数 原著論文 ____編 (英文____編、邦文____編)
 総 説 ____編 (英文____編、邦文____編)
- 4) 共著書数 ____冊 (英文____編、邦文____編)
- 5) 学会発表 A) 自演 ____回 (国際____回、国内____回)
 B) 特別講演・シポジウム・ワークショップなど
 ____回 (国際____回、国内____回)

. 業績目録 (英文・邦文論文を別々にし、最近の年次からの順に記載。

著者名は全員記載。本人の名前に下線を付す。雑誌名に下線を付す。)

1) 自著論文

(本人が first author になっている論文、または correspondence author として明記されている論文とする。)

原著 (著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年)

英文論文

1)

2)

...

邦文論文

1)

2)

...

総説 (著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年)

英文総説

1)

2)

...

邦文総説

1)

2)

...

2) 著書 (著者名、書名、出版社、年)

英文著書

1)

2)

...

邦文著書

1)

2)

...

3) 共著論文 (自著論文に記載した論文を除く。本人が実質的な研究指導にあたった論文に
を付す。)

原著 (著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年)

英文論文

- 1)
- 2)
-
- 邦文論文
- 1)
- 2)
-
- 総説（著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年）
- 英文総説
- 1)
- 2)
-
- 邦文総説
- 1)
- 2)
-
- 4) 共著書（著者名、書名、分担項目名、出版社、年）
- 英文著書
- 1)
- 2)
-
- 邦文著書
- 1)
- 2)
-
- 5) 学会発表（国際学会、国外・国内での特別講演・シンポジウムおよびワークショップなど、
 重要なもので本人が口演したもののみ）
- (A) 通常の学会
- (B) 特別講演・シンポジウム・ワークショップなど

.用紙 A4 版用紙（この用紙に同じ）使用